

ニライみらい

2026年(令和8年) 6月号 459号

沖縄のお菓子を作り続けて
お客様・社員・地域社会を笑顔に!

21世紀に
輝く No.251

御菓子御殿



今月号の目次

- 2 面 21世紀に輝く【株御菓子御殿】
- 3 面 新会員オリエンテーション・茶論
- 4・5 面 定時総会
- 6 面 北部・うりずん合同例会
- 7 面 南部支部例会
- 8 面 那覇支部例会・中部支部ランチ会
- 9 面 宮古支部例会
- 10 面 八重山学習会・サンライズ支部歓迎会
- 11 面 「大学院」修了式・合説
- 12 面 ゆいま〜る視察・マリの健康講座
- 13 面 だっからよ〜【石垣・八重山移住計画株】
- 14 面 わが社のポリシー【有大成水道工事社】
- 15 面 1〜3期景況調査結果

同友会ってどういう会?



入会申込フォーム



魅力動画



行事案内



Facebook



澤岬 千秋 氏

澤岬氏は、二〇二五年第三七代女性経営者部会「碧の会」部長に就任し、女性経営者の質の向上、次世代育成と地域共創などの活動にリーダーシップを発揮し

■ 沖縄同友会女性経営者部会
部長として活躍

澤岬千秋氏は、前身の㈱お菓子のポルシェでホームページ制作や通販サイトを担当、二〇〇一年御菓子御殿恩納店オーナーメンバーとして携り、二〇〇五年に本社へ異動後、管理本部長を経て、専務取締役に就任し現在に至ります。

（株）御菓子御殿は、沖縄の定番お土産で今年四十年目を迎える「元祖紅いもタルト」を始め、沖縄の素材を活かしたお菓子類の製造工場、販売店舗、さらに沖縄文化に触れる沖縄歴史民俗資料館やギャラリーカフェ、沖縄料理店など十店舗以上構える会社です。

ています。沖縄同友会の歴代碧の会部長は全国の同友会女性経営者のなかでも常に注目を浴びており、実際、今年六月四日〜五日神戸開催の第二九回女性経営者全国交流会で澤岬氏が講師の第九分科会はオンライン申込で一番早く満席になる盛況ぶりでした。

澤岬部長は運営委員会や各種会議での仕切りが上手で、みんなの意見が出るまで静かに待ち、一定時間を過ぎると意見の集約、方向性、そして皆で決めたことなので実行しましょうと総括しますが、方向性のなかに目標だけでなく達成するための手技的要素を必ず考えています。この手技的要素には、危機管理にも似た対処方法を感じさせます。

■ プログラミングで培った
課題を乗り越える思考

澤岬氏に質問したところ、若い時に仕事で覚えたプログラミングが思考の基礎になっているのではと自己分析。澤岬氏は地元読谷高校普通科卒で、プログラミングは授業で習ったことも趣味としても無かったけれど、県内企業の情報処理技術会社への就職ではありましたが、出向先の東京のグループ会社で社会人として出発します。配属は総務課、プログラマーになりました。配属は総務課、プログラマーながらプログラミングを勉強しました。それを見ていた上司から声がかかり、念願のプログラミングをすることができたそうです。当時OL（オフィスレディー）と言われた時代に、澤岬氏はコンピューター関係に携われる運命を感じたこともあり、独学は全く苦では無く、むしろ出口である課題解決のためのプログラムを自身で組み立て成果を感じる達成感が大好きになり、のめり込んだそうです。7年間、仲間と作りあげる工程を何度も何度も経験した結果、先に頭の中で必須要素を選定し順番を組立てていく癖がつき、最後は設計に携われるまでになったそうです。

■ 経営を支える専務の役目を日々研鑽

澤岬氏は、県外で経験を積んで沖縄に戻った時、高校の同級生であった澤岬英樹氏と再会します。結婚出産をきっかけに在宅で二〜三年間㈱お菓子のポルシェのホームページや通販サイトの制作を担当し、紅いもちゃんキャラクターなども生み出します。

澤岬千秋氏はその後恩納店、総務・人事・経理担当、引き続き二〇〇五年から読谷本店勤務になると管理部門の統括を行い、その後、経営に参画します。会社は二〇〇四年以降毎年新店舗を増やし、二〇一八年には十店舗以上構える会社まで成長しました。会社拡大には当時の澤岬カズ子社長（現会長）を中心に、和菓子職人だった英樹現社長が店舗販売を担当し、千秋専務は新店舗の幹部や社員とコミュニケーションをはかり運営が円滑に行くように組織改革と人材育成など業務改善に臨み成果を上げていきます。

しかし、二〇二〇年以降のコロナ禍の影響で売上減少のみならず従業員への三割

以上が離職する危機に見舞われます。経営改善に向け連日幹部間で討論が交わされるなか、明確な短中長期ビジョン、事業改善の優先順位、具体的な実施方法と必要経費算出などに千秋専務のプログラミング的思考がさらに発揮されていきます。そして幹部と社員が同じ目的を共有して一丸となり、諦めない心で今できる小さな意識の変化を重ね続けた結果、ようやく経営危機を乗り越えました。

同族経営の難しさが問われる中、（株）御菓子御殿の場合は、お互いの異なる特性とプロフェッショナルな仕事振りをリスペクトし、経営モットー「やさしい心くばり」とともに社内共有しているところに秘訣があるように思います。

千秋氏は自分自身の為に、五十の手習いで琉球舞踊とゴルフを始めたそうです。夢は庭先でロッキングチェアに座り、心穏やかに読書すること。きっと叶うでしょう、もうプログラミングされているでしょうから。

（ソムノクエスト㈱・江口直美）

《会社概要》

（株）御菓子御殿

専務取締役 澤岬 千秋 氏
（中部支部・碧の会）

所在地 / 読谷村字宇座657-1
TEL / 098-958-7333

事業内容 / 菓子製造販売業



4月新会員オリエンテーション

同友会を体験してみよう!



田上カルロス氏



具志直人氏

二部構成で企画しました。

前半は、これまでの「同友会の歴史と理念・目的」を田上カルロス副代表理事が担当。「会員の体験報告」は、サンライズ支部長でちゅうら工房(株)の具志直人社長が報告しました。

後半は、「同友会を体験してみよう!」をテーマに、まず企業変革支援プログラム体験と解説を田上カルロス副代表が担当。田上氏は、実際に紙ベースで新会員に自己診断を体験してもらうプログラムを説明しました。その後、「同友会の歩き方学びのメニューの説明」を、今回事務局が新たに作成した資料を使って説明がありました。

その後、通常のe.doyu説明やグループ討論、部会・委員会の紹介があり、座間味亮代表理事の閉会挨拶で終了しました。

四月十六日、

沖縄産業支援センターにて、新会員オリエンテーションが開催され、新会員六名を含む十六名が参加しました。今月のオリエンテーションは県が担当し、



新会員のみなさま 左から

- ① 仲原 佳史氏 (㈱事業承継おきなわ 社長)
- ② 安里 昌平氏 (㈱グランドソレイユ 専務)
- ③ 上原 正弘氏 ((一社)琉球フィルハーモニー 代表理事)
- ④ 知念 秀和氏 (ピーエスコンサルタンツ 社長)
- ⑤ 伊佐 照彦氏 (㈱環境設計国建 社長)
- ⑥ 竹下佳代子氏 (SSSコンサル)

茶論

私が経営者の道に進むようになって十四年を迎える。経営者というものが何かもわからず経営の道を歩むことになった。不安と恐怖の中、私の中にたった一つだけあった強い想いは「理念経営」だった。同友会での学びや先輩経営者からの助言、時には厳しい指導を頂く中で、その想いが今は確信に変わり、私の経営スタイルになっている▼ある人に、「何のための人材育成をするのか」と聞かれた時、「理念を実践する為の人材育成をしています」と答えた。とても印象深く残っている。経営者一人の力は小さいものだ。社員さんに協力してもらわなければ経営は成り立たないと感じている▼経営指針(理念・計画・ビジョン)を軸にそれぞれが置かれた場所所で役割に徹し、共に成長し、切磋琢磨しながら行動するそんな企業を目指して日々歩み続けている。同友会が目指している人間尊重の経営はその根幹になっていると感じる▼労使見解を学んだときは自分の経営者像が打ち砕かれた瞬間だった。経営者としてはまだまだ道半ばだが、これからも、悩みながらそして楽しみながら理念経営に徹していこうと思う▼経営者という役割が私を成長させ、感動を創り出している。この環境があることに心から感謝しながら、学び、実践を繰り返して良い会社、良い経営者、良い経営環境を目指して行こう。これからも謙虚に諦めずコツコツと自分らしく経営者という道を進み続け感謝・感動・希望を広めて行きます。(友寄利津子)



沖縄同友会 第40回定時総会開催 新たに10年ビジョンを採択!

総合事務局、沖縄県、那覇市よりの来賓から挨拶を頂き、議事に移りました。
伊波竜作氏、根橋理香氏が議長を務めた議事では、年度の活動報告・会計報告・監査の採択の後、今年初めてとなる「十年ビジョン」の提案が田上カルロス副代表理事からありました。これまで沖縄同友会は七回連続して五年ビジョンを掲げ、運動を発展させてきましたが、今



宇根 真一 副代表理事



喜納 朝勝 中同協副会長



宮城 光秀 代表理事

四月二十八日、パシフィックホテル沖縄にて、第四十回定時総会が開催され、一七九名が参加しました。
第一部「総会議事」では、石原地江副代表理事の開会宣言のあと、代表理事挨拶として宮城光秀氏は、昨年の法人化や新支部設立など新たなステージに立つ沖縄同友会を強調。そのため土台となる会勢の確立を訴えました。その後、沖縄

高橋氏は、冒頭、故赤石義博氏（中同協会長）を紹介しながら、「先人が成し遂げた歴史と理念を学び直す」ことの大切さを訴えました。新たなステージに挑戦するためには、過ちを繰り返さないこ



(株)マスカット薬局
社長 高橋正志氏
(岡山同友会)

「人間尊重の経営」の実践こそ
組織のイノベーション
歴史と理念を学び、未来をひらく

藁にもすがる思いで、経営指針を作成するために同友会へ入会。「何のために会社を経営していますか」「誰のために経営していますか」「強み・弱みはなん

【第二部・記念講演】
「人間尊重の経営」の実践こそ
組織のイノベーション
歴史と理念を学び、未来をひらく
度から「十年ビジョン」を設け、五年単位の方針は中期計画として提案しました。続いて下田美智代副代表理事より、法人化に伴うスリムな予算案が提案され、共に採択されました。
第三部「懇親会」は、会場を移動し、二十八名の多くの来賓を迎え、独立行政法人中小企業基盤整備機構沖縄事務所所長の瀧口勝久氏と沖縄国際大学 学長の安里肇氏より来賓を代表してのご挨拶を頂きました。その後、沖縄同友会の監事で、中同協副会長の喜納朝勝氏の乾杯で懇親がスタートし、盛大に開催されました。最後に、第一回理事会で新たに選出された宇根真一副代表理事が、閉会挨拶を行い、新任の決意がありました。

と、理念は問題解決の道しるべになると主張。そして、赤石氏が説いた「生きる、暮らしを守る、人間らしく生きる」を「民主・連帯・自主」として解説し、自身が「赤石塾（幸せの見える社会づくりを学ぶ実践塾）」で体験した多くの哲学的な学びを紹介しました。また、「労使見解」の根底には人間尊重の経営があるとして、命の尊厳とは自主・民主と生きることだと話し、赤石氏の「同友会とは生き様を学ぶ場所」の実践を強調しました。
薬剤師四十三名を含む一〇二名の社員からなる(株)マスカット薬局は、岡山県内に十五店舗を展開しています。地域の課題を自社の課題として実践し、地域の健康ステーションとなっている高橋氏の経営体験報告は圧巻でした。
高橋氏は、薬学部を卒業し、病院薬剤師として十年ほど勤めましたが、ある難病の患者さんとの出会いがきっかけで、経営者の道を選びました。銀行から借り入れをし、薬局は開設できましたが、悩みは次々と出てきます。店舗も社員数も増え利益は上がっていましたが、不満を言い辞めていく社員が続出しました。仕事がついに、残業が多い、人が育たない、患者や医療機関からのクレームが増える、もう自分では解決できないところまで来ていました。
藁にもすがる思いで、経営指針を作成するために同友会へ入会。「何のために会社を経営していますか」「誰のために経営していますか」「強み・弱みはなん

ですか」。こう質問されても、自分のことばで明確に説明できない自分を知ることになります。自分に何が足らず、社員はどこに不満を持って辞めたのかを振り返る絶好の機会となりました。経営指針成文化で気付いたのは、いかに自分が裸の王様であったかということです。同時に、社員に対して申し訳なかったという罪の意識が出てきました。

もう一つの転機は、岡山同友会でも障害者問題委員会を立ち上げるので、委員長になって欲しいと頼まれて引き受けたことです。まだ入会したばかりで辞退しようと思いましたが、できないからこそ勉強になると背中を押されました。障害者問題委員会に携わり、特に、人間尊重経営の原点を勉強できました。人間尊重の「尊重」とは何か。辞書を引くと、「人の命は、誰たりとも犯すことができない、最重要課題である」とありました。人間尊重の経営とは、会社の利益や成長を優先するのではなく、人の命・人の権利を優先して経営することです。

(株)マスカット薬局は二〇〇九年より、経営指針発表会を、イノベーション発表会として行っています。イノベーションとは、企業が生き残っていくために企業の既存の価値を破壊し、新しい価値を創っていく創造的破壊が、その本質です。現状維持を望む社員が多い中、十四年かけて新しい薬局づくりをしてきました。環境に恵まれている今だからこそ将来のために準備すべきであり、厳しくなってきたからの

改革では手遅れになってしまふ、と自分を奮い立たせました。

自社を取り巻く外部環境の変化では、世界に類を見ない少子高齢化で社会保障の財源が危機的状況に陥ったことにより薬局や医療機関などが淘汰されています。そのような中、自社がどのように舵を切るのかが問われました。創立十周年と兼ねた第一回イノベーション発表会では、理念・目的の発表と決意表明をしました。いろいろな問題があると知りながら、見ないようにしていたことをまず謝罪し、社員との信頼関係を再構築するため、ゼロから始めるという決意のもと、第二創業のつもりで進めていきました。

全社員にアンケートをし、十年後の未来像を考え、五つの方針を作り、目標管理の発表会が定着しました。毎年更新していく中で様々な外部評価にも取り組む、二〇二〇年には十年ビジョンを発表しました。目指す姿は、「命ある企業」です。人間の血の通った組織を目指すことを確認しました。会社の目的は、地域の一人ひとりの生命と健康を守り、幸せな社会を創造することです。

社員教育で重要視したことは、一人ひとりがダイヤモンドの原石であり、原石を磨き光り輝かせるのは自分自身に他ならないという考え方です。自社が目指している「学習型薬局」を、マスカットの

木をもとに分かりやすく表現しています。会社としては、「自ら学び、自ら考え、自ら実行する」ことをモットーに、メンター制度や凝縮ポートフォリオ(研修)など様々な教育支援をしています。社員一人ひとりがマスカットの実であり、個性豊かな社員がどんどん成長しています。効率化では薬選びを自動化するシステムも導入し、質の高い接客に繋がっています。学ぶ場、学びたいと思える環境を整えることが経営者の責任だと感じています。「ジャンプしなくとも良い。かわりに背伸びして欲しい」と社員に期待を込めました。

(カラオケ同友会 島尻裕巳)

第40回定時総会で選出された2026年度役員一覧

代表理事	宮城光秀	(有)大宮工機	社長	長
〃	座間味亮	(株)赤マルソウ	社	長
副代表理事	石原地江	(有)アンテナ	社	長
〃	一瀬宗也	(株)アイセック・ジャパン	社	長
〃	田上カルロス	(株)グラシアス沖繩	社	長
〃	赤嶺宏美	(株)ステック沖繩	社	長
〃	與下文智代	(有)アンカー商事	社	長
〃	宇根真一	(株)共栄環境	社	長
〃	高根勝也	(有)根自動車	社	長
〃	仲間高乃	(有)テレネット沖繩	社	長
〃	江口直美	アディッシュプラス(株)	社長	長
〃	大天直樹	(株)普天同商会	社	長
〃	大城真由美	(同)グランド	社	長
〃	大田守章	(有)大城水道工社	社	長
〃	根橋理香	(株)赤マルソウ	社	長
〃	崎浜秀太	(株)カリタス	社	長
〃	具志直人	(有)リサイクルセンター沖繩	社	長
〃	田場英行	ちゅら工房(株)	社	長
〃	武島多加雄	(株)機工	社	長
〃	竹富久明	(有)たけちゃんほーむ	社	長
〃	友利博正	(有)たけ事務	社	長
〃	喜納正雄	先嶋産業(株)	社	長
〃	澤岨千秋	(株)ハブクリエイト	社	長
〃	棚原恭美	(株)御菓子御殿	社	長
〃	高田恭紀	(有)友誠	社	長
〃	高島柳裕	シンプロメンテ(株)沖繩営業所	社	長
〃	伊波矢子	(株)沖繩環境科学研究所	社	長
〃	宮里公宜	カラオケ同友会	社	長
〃	森山元賢	(有)フィーチャー企画	社	長
〃	親泊元隆	(有)沖繩ホテル	社	長
〃	平波竜淳	(株)琉球補聴器	社	長
〃	伊波永作	(有)拓商	社	長
〃	喜納朝子	(株)設備技研	社	長
〃	上原貴子	(株)グローバルリンク	社	長
〃	新石名雄	(一社)沖繩県中小企業家同友会	社	長
〃	新名護博	(株)丸忠	社	長
〃	新稲有晃	とよみ税理士法人	社	長
〃	新渡城恵一	新光産業(株)	社	長
〃	真栄田	(株)ジムキ文明堂	社	長
〃		(株)コンピュータ沖繩	社	長
〃		(株)アクトシリカ	社	長
〃		琉球産経(株)	社	長
〃		ブルービー(同)	社	長
〃		(株)okicom	社	長
〃		(株)D i A N A	社	長
〃		(有)沖島電機	社	長

以上



北部支部・うりずん合同例会

そこに愛はあるのか？

〜家族経営での葛藤と、創業者への転身〜



倉岡 弁慶 氏

四月十日、名古屋市産業支援センターにて、北部支部・うりずん合同例会が開催され、三十九名が参加しました。報告は一般社団法人BTO代表理事の倉岡弁慶氏が行い、座長はイコールパートナー社長の西川利明氏が務めました。

倉岡氏は、家業に関わる中で感じてきた、親との考え方の違いや、家族経営ならではの葛藤を率直に語りました。同友会での学びを生かすため新しい挑戦をしようとしても否定されることがあり、父親に思いを共有する難しさを感じたといいます。

その後、倉岡氏は自身の得意分野である「走ること」を活かし、ランニングを通じた指導や健康づくり、地域のつながりを育む現在の事業へと歩みを進めました。しかし、創業者としての道も平坦ではありません。現在は、組織づくりという課題に向き合いながら、掲げた売上目標の達成を目指しています。報告では、同友会で学んだ経営指針を、今度は自身の事業にしっかりと落とし込みたい

という思いも語られました。

また、倉岡氏にとって、「うりずん」での活動も大きな学びとなっていたことが伝わりました。前に出ること、仲間との関わり、自分の迷いも含めて言葉にすること。その姿勢は、参加者にとっても大きな気づきとなりました。

グループ討論では、「あなたは仕事に対する熱量（愛）を計画と行動に落とし込めていますか？また、仕事を愛し続けるためにどのような努力をしていますか？」をテーマに意見交換を行いました。「愛」という抽象的なテーマに難しさを感じながらも、参加者からは、従業員への向き合い方、家族への思い、会社を継続する覚悟など、それぞれの経営に根ざした意見が交わされました。

参加者からは、「弱さも含め話してくれた正直な報告だった」「報告者が一番学ぶという意味がよく分かった」「家業にも現在の事業にも愛を感じた」「俯瞰と客観、行動力、自己開示力に多くの気づきを得た」などの感想が寄せられました。

倉岡氏の報告は、家族経営の難しさだけでなく、経営者として人を巻き込み、事業を継続していくことの重みを

考える機会となりました。仕事への「熱量（愛）」を計画と行動にどう結びつけるのか。参加者ひとりひとりが経営

姿勢を振り返る例会となりました。
 (株) 八重自動車 仲宗根修司、(株) アイランド・プロジェクト 新井章仁

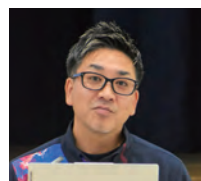


グループ討論



集合写真

四月二十一日 南部支部は津嘉山公民館において支部例会を開催し、二十一名が参加しました。報告者は(株)Umi Tourism 取締役の大城将司氏にお願いしました。大城氏は南風原で生まれ具志頭に引っ越し中学校を卒業後、糸満高校へ進学しますが、バイトや青年会の先輩方と夜遅くまで活動して学校へはほとんど行かず。また、母やキムタクの影響で美容専門学校へ進学しますが、一年で中退。そして、運送業や電気関係の会社を転々した後、「父



大城 将司 氏

が創業した沖縄南観光へ入社しました。沖縄南観光は貸し切りバス専門で県内の小中学校の遠足や社会見学、企業・自治体の研修や視察、県外の修学旅行や国内のツアー会社と提携してイベントの送迎をしています。インバウンドの需要も高まりクルーズ船のツアーバスやシャトルバスを運行して軌道に乗り出したところでヤツがやっつきます。コロナの影響で二〇二〇年からの三年間売上はゼロ、雇用調整基金や銀行からの借り入れで従業員の給与等を支払っていたそうです。感染対策による新たな規制も出てきて経営は厳しさが増します。さらに某都知事が掲げた3密(密閉・密室・密接)により大きな打撃を受けます。先行きが見通せない中退職者も出ましたが、大城氏はこの状況の中で新しいビジネスモデルを模索します。本土の取り組みであったPCR検査の移動車としてのバス利用を周囲の自治体に営業をして、西原町で取り入れてもらいました。オンラインの予約は電話・FAXから自社の公式LINEを活用しての予約受付を開始、自社ツアーの提供で今までの下請けから利益率を高めることをはじめます。コラボにも力を入れてバーチャルタレントの根間ういをバスにラッピングして走行しています。根間ういを車

内アナウンスで活用していたトヨタレンタカーに送迎者として自社のコラボバスを提案し採用につながった経緯も報告があり、即行動が収益の多様化を生み出していきます。

コロナが明けた二〇二三年からは飛躍的に伸びます。その中でも「インバウンド向けガイドなし運行」は先進的な取り組みです。台湾のIT会社と提携してeチケットシステム「FUNPASS」の販売を通して、観光地・食・ショッピングなどを選んで行けます。色々不安やトラブルもあったようですがお客様のアンケートも上々です。中長期計画もコロナで売上がない時に考えました。「高効率×高稼働×高付加価値」最小限の設備で最大効率を達成することを掲げ、十年後には「オンデマンド交通を地域の足へ」を目標に、沖縄の観光と地域を支えるスマートモビリティ企業へと明確なビジョンを持っています。

社員の「働きやすい環境」にも取り組み、定期的に親睦会を開催してその翌日運転手は全員休暇を与えています。創業者である父を尊敬し、今年事業承継を控える大城氏は「事業は人なり」を通して、十年後には観光バス業界のトップランナーとしてUmi Tourismは成長しつつづけること間違いなしと感じた例会でした。

(南たけ事務 竹 富久)

那覇支部東&南地区合同支部例会

人との「縁」がキャリアをつくる



嶋山 敬太郎 氏

那覇支部は四月七日、沖縄ホテルにて支部として本年度最後となる合同例会を開催し、弁護士

士法人プラザ法律事務所の前嶋山敬太郎氏が「人との「縁」がキャリアをつくる」をテーマに報告をしていただきました。会員、ゲスト等含め出席は二十五名となり、活気に満ち溢れた例会となりました。

今回の例会は嶋山氏に自身の半生と共に同友会活動も振り返って色々語ってもらいました。嶋山氏は徳之島のご出身です。お父様が中学校の教師をされており、多くの武道に励んでおられるところは厳しく怖かったということでした。また行動的なお父様は外国の日本人学校に赴任されて、嶋山氏も小学生の時に数年コンロンビアで生活し、治安の悪い地域での生活などにも触れ自身の価値観が揺さぶられ自身の人生観に大きく影響

を受けたそうです。

今回のテーマにある「縁」にあるように嶋山氏は転職や節目でいろんな人に影響を受けています。弁護士を目指すきっかけとなった高校の先生、大学で共に学びあう仲間たち、司法試験期間中に亡くなった大好きだった祖父、ロースクールでお世話になった研究課長、プラザ法律事務所を誘いの声をかけてくれた事務所の所長など、多くの出会いの中で成長され、キャリアを構築されていきました。

また同友会での縁は武島支部長との出会いをきっかけに入会されたこととでした。例会に参加され、この縁をきっかけに自己研鑽に余念がない活動



グループ討論

をされています。また自身の経営者としての課題なども包み隠すことなく話され、より一層の成長を目指されています。また、グループ討論も各グループ活気に溢れた雰囲気非常に満足度の高い例会となりました。
(株)ミネ・ワークス
赤峯正己



中部支部

ビジネス交流ランチ会
「交流で経営課題のヒントを得よう」

四月十日、うるま市の和食料理店「樹(いつき)」で中部支部のビジネス交流会が開催されました。中部支部のきむたか地区会でもよく使っている「樹」は美味しい食事と落ち着いた雰囲気話しやすい環境となっており、いろいろな経営課題を話し合うのには最適な場所となっています。

今回は、十三人の役員・会員が参加し、それぞれ交流をし、自社のPRや経営課題を率直に話し意見を聞くことができました。

一人で考えているとなかなか見つけられない糸口も違う視点からのご意見をいただく目撃の音が聴かれました。



ビジネス交流ランチ会

今回は新規加入のCave Okinawaの池原社長が参加され、他の会員との交流が進み、その中で、RBCラジオの「Hot Hot スタジオ」への出演にもつながり、大変喜ばれておりました。

これからもちよつとまったりした雰囲気ビジネスを語り合える中部支部のビジネス交流ランチ会の参加者を増やしていきたいです。
(株式会社アイセック・ジャパン一瀬宗也)

4月ランチ会
中部支部きむたかチーム

四月二十二日、中部支部ランチ会が開催され、八名が参加しました。今回はいつもと場所を変え、海道路路渡つた先にある「肉や食堂 in へんざ」にて、きむたかランチ会を開催しました。海にかかる橋を渡るドライブで海風を感じながら、気分転換にもなりました。

毎回同じメンバーだからこそ、遠慮なく本音で語り合えるのがこの会の魅力です。今回も金融・畜産・太陽光発電・観光施設の運営など、各業界の現場ならではの生の声が飛び交いました。コロナ禍の経営苦境を乗り越えた体験談や人材育成への取り組みなど、思わず聞き入ってしまう話題も多く、自社へのヒントや学びを持ち帰れる貴重な時間となりました。次回の開催も楽しみです。
(がじまる印刷 与儀しのぶ)



宮古支部 4月支部例会

違和感の先に見えた経営の本質 同友会の価値を再確認



砂川 淳一 氏

宮古支部は四月二十五日、宮古市ICT交流センターで四月例会を開催し二十二名が参加

しました。テーマは「違和感の先にある同友会の価値」。報告者に(株)KTSコーポレーション代表取締役の砂川淳一さんを迎え、座長は農事組合法人まるごと宮古島の土地和彦さんが務めました。

報告では、砂川さんがこれまでの経営人生を振り返りながら、同友会での学びを通してどのように考え方が変わってきたのかを率直に語りました。起業当初は売上や利益を追い求める経営でしたが、同友会での学びを重ねる中で、「会社は何のためにあるのか」「誰のために経営するのか」といった視点に気づき、「人を生かす経営」へと大きく舵を切っていました。

その道のりは決して順風満帆ではありませんでした。人が定着せず離職が続いた時期もあり、金融機関から融資を断られるという厳しい経験もされています。「前例がない」と言われたことに悔しさを感じながらも、「だったら自分が前例になる」と決意し、営業力を高めなが

ら事業を立て直していきました。

そこで大きな転機となったのが、経営の「仕組み化」です。経営者の役割を「集客」と定め、現場の仕事を細かく分けて整理し、誰でも動けるように仕組みを整えていきました。また、理念に共感する人材を採用することで組織としての一体感を高めました。売上の見える化や働く人への還元を大切にすることで社員との信頼関係も深まり、今では長く働き続ける環境が整ってきています。

同友会での学びについては、「その場ですぐに分かるものではなく、後から振り返って初めて意味が分かる」と話していたのが印象的でした。長年同友会活動に関わる中で、例会のまとめを意識的に言語化してきた経験が、自身の経営を見つめ直す力につながったそうです。また、支部長としての経験を通して、「自分が変われば会社も変わる」という実感を得たことも、大きな気づきになったと語ってくれました。

報告後のグループ討論では、「あなたにとっての同友会の価値とは何ですか?」をテーマに意見交換が行われました。参加者からは、「主体的に関わることで学びの深さが変わる」「異業種の仲間と話すことで新しい視点が得られる」

といった声が上がりました。それぞれが感じている同友会の価値が共有されました。

最後に座長の土地氏は、「同友会は仲間と学び合い、それを実践につなげていく場。関わり方次第で価値は大きく変わる」とまとめました。

今回の例会を通して、同友会は単に参加する場ではなく、自分自身が変わり、その変化を会社の成長につなげていく場であることが改めて感じられました。気づきを行動に移す積み重ねが、企業づくり、そして地域づくりへとつながっていくことを実感する機会となりました。(先嶋産業(株) 友利博 明)



会場全体



八重山支部

企業変革プログラムと不離一体シート



八重山支部では、四月十五日に「経営を振り返るツールを体験しよう」と企業変革支援プログラム ver.2と不離一体シートを活用する学習会をさつきにて開催しました。石原地江副代表理事（有）アンテナ会長）がツールの解説と経営にどう生かしていくか、自社の事例を交えながら話されました。

企業変革支援プログラムは、企業の健康診断であり、セルフアセスメントとして年に一度回答・登録することで課題がわかり、解決の糸口を見つけることができます。今回は、テキスト十二ページにある「はじめて取り組む方へ」に記入してもらい、登録促進の第一歩としました。これでファーストステップの「自己診断」をクリアし、次年度につなげていくことを目標にしました。

次に不離一体シートについて、例会での経営体験報告では見ることも増えましたが、実は社員研修や事業承継の際にも役立つツールになっています。創業、継承、売上、利益、社員数、経営理念・計画の変遷など、世界情勢、地域の情勢と合わせた内容が、一目瞭然に記載することができます。各社の事業内容に合わせて、影響を受ける事象も変わるので、まとめることで、次の手立ての参考にしやすくなります。石原副代表理事からは、歴史や変遷、苦しかった債務超過なども赤裸々に記載したシートを活用して社員研修を行い、次の社長へバトンを渡すときに、想いの全てを託すことができたことなどが話されました。事業承継や新事業など考えている方からは、身近な課題であり大変参考になったと感想がありました。

その後の交流会でも話題は同友会をどう活用するか、せっかくなあるツールをどう知ってもらうか、延々と経営に生かす話が続きました。参加人数は十名と少ないものの自社と人生を語り合える貴重な時間となりました。

(事務局)



サンライズ支部

新会員さん！いらっしや〜い♪歓迎会

サンライズ支部は、四月二十三日、リッチグリーン敷地内にあるプラスガーデンカフェにて、「新会員さん！いらっしや〜い♪歓迎会」を開催、新会員八名、ゲスト二名、他支部会員三名を含む二十二名が参加しました。

司会は、石川京美副支部長が務め、大雨の中にも関わらず、多くのご参加をいただきました。サンライズ支部では、例会や学習会以外で、四カ月に一度、会員交流ができる場を作ってきました。今回、新会員が増えたこともあり、急な開催でしたが、多くの新会員の参加がありました。

自己紹介タイムでは、一気に熱気が増し、大雨さへも吹き飛ばす盛り上がり。具志支部長の「明るく楽しくないとおもしろくない♪ワイワイ皆で楽しい時間を重ねて、魅力ある会社づくり、地域づく



いらっしや〜い歓迎会

り、そしてサンライズ支部づくりをしましょう！という挨拶で大盛況に終わり、二〇二六年度に向けて新しい風が感じられる、元氣いっぱい集いになりました。

(事務局)

同友会大学
第16期大学院修了式 10名が修了

四月二十七日に同友会大学第十六期大学院修了式が、十三名の参加で開催され、小渡珩同友会大学学長の開会挨拶に始まり、総括、修了認定、修了証の授与が執り行われました。

「大学院」は毎年、同友会大学の講義をより深めようと、より専門的な学びを行います。例年、一人の講師から五講にわたり学びを深掘りしますが、今期は「戦後八十年を経て、平和と経済沖縄近代史を学び未来へつなぐ」をテーマに五名の講師が一講義ずつそれぞれの分野、視点から学びを深めました。

修了生の皆さんに「大学院」での学びの感想を発表していただきましたが、共通して聞かれたのは、昨今の社会情勢により脅かされている平和のこと。戦後、沖縄、平和をテーマに学んだからこそ間近に感じる不安、自分ひとりからでもできることを真剣に考え始めたなど、心に刻まれた思いを語りました。その思いを聞いて面々が涙する場面も見られました。

修了生から提出された修士論文を同友会大学運営委員会で選考し、最優秀賞選考された(有)プロペラ代表取締役社長 大城憲誠さんの論文は、『戦わないう琉球人』の歴史的形成と現代沖縄経済への影響、平和の持続とその限界に

関する考察」と題し、参考文献も交えながら発表をしていただきました。
同友会の平和学習は戦争の歴史や継承、平和の在り方だけでなく、特に同友会大学は、沖縄経済へと学びをつなぐカリキュラムが真骨頂なのだ、大城さんの発表内容や皆さんの感想から熱く伝わるものがありました。今期十名の修了生の皆さん、おめでとうございます。
(事務局)



記念撮影

学内
企業説明会を開催
国際電子ビジネス専門学校

四月十五日、沖縄産業支援センターにて国際電子ビジネス専門学校学内企業説明会を企業九社で開催しました。学校協力のもと、四月時点でまだ内定が出ていない二年生八十五名の生徒が参加してくださいました。学校で学んだ技術を活かせる仕事に就けるよう、学生さんたちは約二時間で五社を巡り、各企業の取り組みや仕事内容等について聞いて回りました。共同求人今年度も各学校と連携し、学内合説を多く行っていきます。
(事務局)



全体風景

那覇ハーリーに
同友会チームが出場

五月三日のゴールデンウィーク真っ只中、那覇支部が音頭を取り、「第五十二回那覇ハーリー」に家族を含めた沖縄同友会チームが出場しました。
当日は梅雨入り前日、強風で波が高く、競技の一時休止やハーリー船の破損が発生するなどのトラブルで出場予定時刻を大幅に過ぎましたが、無事に出場することができました。

レースでは、全員で「ハイヤ！」と大きな声を掛け合いながら、息を合わせてエーク(櫂)で海をとらえると、船は勢いよく前へ進み、心地よい潮風を感じることができました。ハーリーは力の強さだけでなく、全員の呼吸を合わせることも大切だそうです。
結果は三チーム中二位。お揃いの緑色のTシャツを身にまとい、参加者全員が一致団結し、とても楽しい思い出となりました。
(事務局)



同友会のハーレー

ビジネス連携部会「ゆいまゝる」
てんこ盛り3日間の東京視察



ロボットフィジカルAI

考になりました。

特にロボット・フィジカルAIの分野では、実際に人間の動きをリアルに再現するロボットを見て、近い将来ロボットが人間に代替して労働し、人間が技術的失業する時代がもうすぐ目の前に来るように少しゾツとした。私の本業であるソフトウェア開発に関連するAIのカンファレンスも受け、とても充実した視察となりました。

二日目は東京同友会で行われたIT部会例会へ参加させていただき、沖繩同友会メンバー全員が例会の感想を発表しました。そのあと懇親会の最後には、十一月に沖繩で行うIT部会全国交流会の宣伝をさせてもらいました。

今回の東京視察は二泊三日でしたが、東京国際フォーラムAI博覧会や東京ビックサイトで行った四つの総合展も視察し、また、東京、大阪、愛知の同友会メンバーとも懇親を深めて、まさにてんこ盛りのとても充実した視察会でした。

(株)グローバルリンク 伊波竜作

ビジネス連携部会「ゆいまゝる」では、四月八日〜十日に東京視察を企画し三名が参加しました。内容は、AI博覧会（東京国際フォーラムホールe）・Jappon IT Week（東京ビッグサイト）・東京同友会IT部会例会などに参加し、見聞を広め、会員同士の交流を深めました。

東京国際フォーラムで行われているAI博覧会は、想定来場者人数一万名、出展社数一〇〇社約二〇〇製品以上、カンファレンス数四十講演以上ということもあり、会場は結構な人で盛り上がっていました。

会場では生成AI関連製品や画像認識製品、AIエージェントなど、沖繩県内ではこれほど沢山のAI関連製品を見ることがあまりないのでとても参

マリの健康講座 その28
星 真理
代表取締役
星 真理

気合いと根性では、もう経営は守れない

前回、経営者が体調を崩してから考えるのは、赤字が見えてから対策を打つと同じくらい遅い判断ですとお伝えしました。

こんな症状はありませんか。

ランチの後、強い眠気が出る、甘い物やコーヒーが手放せない（飲んだり食べたすると落ち着いたり、頭がスッキリしたりする）、夕方になると集中力が切れてボーとする、イライラしやすくなる――。

もし一つでも当てはまるなら、それは「気合いの問題」ではありません。血糖の乱れによって、糖を一番体の中で使う脳へのエネルギー供給が不安定になっているサインです。


血糖が急上昇し、その後急降下すると、眠気やだるさ、判断力の低下が起きます。その状態で重要な意思決定をしているとしたら……

ではどう対策すれば良いのでしょうか。

まずは食事の順番です。いきなり炭水化物から食べるのではなく、野菜、海藻類、きのこ類やタンパク質（肉類、魚類、卵、豆類）から摂ることで血糖の急上昇を防ぐことができます。また、甘い物は単独で食べると血糖が急上昇するので急に下がりがやすく、低血糖を招きやすいです。食後のデザートとして食べる様にし、小腹がすいた時の間食はタンパク食品（唐揚げ、サラダチキン、ゆで卵など）を少し摂るなどしてエネルギーを安定して作れる体に整えていくことが重要です。

更に注意したいのが、「人間ドックで異常なし」大丈夫」と思っているケースです。数値が基準内なのは、今病気のレベルには達していないだけのこと、体の中ではすでにバランスが崩れていることも少なくありません。経営において数字を見ずに判断しないのと同じように、自分の体もデータで把握し必要な対策を打つことが、判断力を守ることに直結し、これからの経営者に求められる力です。「自分は大丈夫」と思っている方ほど、一度立ち止まって見直してみてください。気になる方は、お気軽にご相談下さい。

星 真理
1961年生まれ
神奈川県三浦郡
葉山町出身
星 真理
代表取締役
28歳の時に分子整合栄養医学と出会い、29歳で分子栄養学研究所(於東京)公認ヘルスインストラクターの資格を取得
大学での講義や県内外各地でのセミナー講師、沖繩県警察学校での講師などで活躍中



物件探しから地域情報の提供まで トータルサポート！

— 島で暮らす毎日を丁寧に支えます —



会員ホット情報

今おすすめだよ！



「移住」、移住と聞いてどのようなイメージが浮かぶでしょうか？新しい環境に新しい生活、知らない土地での知らない食べ物に、これから起こるであろう様々な体験…。これまでの色々なことをリセットして新鮮な場に身を置こうと考えた時、わくわくする思いに期待がふくらむのは、自然なことかもしれません。

しかし、えてして現実とはちょっと違ってきたりするもの。「さて移住をしよう」と決断したのは良いものの「誰に相談すれば良い？」「住むのに便利なのはどのあたり？地元の方との触れ合いは？」聞きたいことや知りたいことは、きりなく浮かんでとどまるどころを知りません。

そんな時、相談する先が親切で信頼できる場所であったなら、期待と共に安心感もさらに膨らんでいくのではないのでしょうか？

今回はそんな「石垣島への移住」を思い立った際に頼りなる存在のIJYU CORPORATION 代表取締役 酒井雅之 氏にお話を伺いました。

「ももとは、こういう仕事をしようとは思っていませんでした。妻と一緒に「還暦を過ぎたら石垣島に住みたいね」と、それまで活動していた福島県の郡山と石

垣島を行き来していた中、先輩を通して紹介して下さった方との出会いが、このサービスにつながる大きなきっかけになりました。紹介のされ方はざっくりとしたもので「あのあたりに行って、誰かにその人の名前を聞けばわかるよ」といったようなもの。しかし言われた通りに聞いてみると簡単にその方にたどり着き、そこを皮切りにカフェや酒屋にチャレンジしてみました。折りに合わずコロナの影響を大きく受けてしまいました。

その頃感じていたのは「石垣島への移住はハードルが高い」ということでした。多くの移住希望者に対し、島の雰囲気は決してウェルカムではないと感じていた酒井さんは、友人が移住に取り組んでいたこと、郡山では不動産を取り扱っていたことから「移住希望の方向けの不動産」を始めます。「移住は時間がかかるんです」酒井さんの所に来る相談は移住だけでなく、新たに事業を始めたい、会社ごと石垣島に移したいといった幅広い知識とノウハウが求められるもの。リフォームを待つ間のニーズに応えるための民泊や法人向けの寮の運営なども始め、常に満室の状態が続いています。

最近では母校の仙台大学と連携

し、部活動の合宿と並行しつつ、島内のアルバイトに参加してもらい取り組みが進み、来年からは男子硬式野球部、さらには台湾の大学も参加予定など、海外への広がりも見せています。

これまで悩み迷える移住希望者に対し、親切に丁寧に接することで「ほとんどのお客様に喜んで頂いています」と話す酒井さんのIJYU CORPORATIONの輪は、酒井さんの人柄もままって、関わる人達と共に楽しく大きくさらに広がっていくことなのでしょう。(有)PLAN t PLAN 宮良 高彰)



「移住」の入口はこちらから

《会社概要》

石垣・八重山移住計画(株)

代表取締役 酒井 雅之 氏

〈八重山支部〉

所在地／石垣市登野城1-4-1F

TEL／0980-87-9700

事業内容／不動産業



お客様からも、働く人からも
選ばれる会社に！



地域に欠かせない仕事に向き合う

沖縄市で水回りの修繕や公共工事を手がける大城水道工事社。水道局からの業務委託や修繕対応など、時には24時間体制での対応も担いながら、地域の暮らしを支えています。

玉城社長は父の会社を引き継いだ二代目社長です。同友会での活動を通じて接する中で感じるのは、この仕事への誇りと責任感の強さです。現場での経験を重ねる中で、「地域に必要とされている仕事だ」と実感してこられました。

経営指針講座を2度受講して たどり着いた理念

玉城社長の経営の軸となっているのが、同友会の経営指針講座でつくり上げた経営理念です。講座は2回受講されています。

1回目で理念を形にし、社長就任後に「もう一度しっかり考え直したい」と改めて受講し、現在の理念にたどり着きました。

「全部大事」だからこそ 繰り返し伝える

理念について伺った際、玉城社長は「どれが一番というより、全部大事なんです」と話されていました。

そのうえで、「しつこく、しつこく伝えている」と笑いながら語る姿が印象的でした。経営指針講座で「理念は何度も伝え続けなければ浸透しない」と言われ、それを実践されています。朝礼での唱和やミーティングで繰り返し伝え、日々の仕事の中で意識づけを行っています。

社員一人ひとりが、理念について自分の言葉で語れるようになることが理想だとも話されていました。そこまで落とし込もうとしている点に、玉城社長の強いこだわりを感じます。理念を「掲げる」のではなく、「根付かせる」ための取り組みを続けている姿がありました。

社員の幸せが出発点

取材の中で特に印象に残ったの

は、「自分たちが幸せでなければ、お客様に丁寧な対応はできない」という言葉でした。

人と関わる仕事である以上、働く側の状態はそのまま対応の質に表れます。だからまず社員の環境を整える—シンプルですが、実践し続けることは簡単ではありません。

現在は若手採用にも力を入れ、ベテランが技術を伝えながら、会社全体で人を育てる環境づくりが進められています。

親しみやすさの中にある強さ

玉城社長は気さくに、率直に言葉を交わされる方で、「会社をもっと良くしたい」という想いが一貫しています。

「お客様からも、働く人からも選ばれる会社になりたい」

その言葉どおり、人を大切にする経営をまっすぐ積み重ねていく。その姿勢こそが、大城水道工事社のこれからをつくっていくのだと感じました。

(司法書士法人なかいし事務所
司法書士新城千夏)

【経営理念】

人が育つ経営環境

一人ひとりが行動に責任を持ち、個性を認め合います
能力をフルに発揮し、水環境の技術継承に積極的に取り組みます

技術を通して地域貢献

お客様に求められた水回りのお困りごとに真摯に向き合います
経験から培った確かな知識と技術力で対応します

社員の満足度向上

社員の物心両面での幸福を目指します
生活水準の向上を実現する発展企業となります

《会社概要》

(有)大城水道工事社

代表取締役 玉城 真由美氏

〈中部支部・碧の会〉

所在地／沖縄市知花6-15-5

TEL／098-938-4538

事業内容／給排水衛生設備・水道
施設工事・土木工事

2026年1-3月期 景況調査の結果について(見解)



サービス業、情報が牽引し、業況判断は前期に引き続き緩やかに改善

～燃料・物価高騰が建設、製造業を直撃。行政の対応急務～

2026年4月27日
 (一社) 沖縄県中小企業家同友会

(一社) 沖縄県中小企業家同友会は、会員企業から抽出した1020社を対象に2月20日(金)から3月19日(木)の期間、「2026年1～3月期景況」についてのアンケート調査を実施しました。その結果について見解を発表します。(本文中、特に断りのない限り前年同期比です)

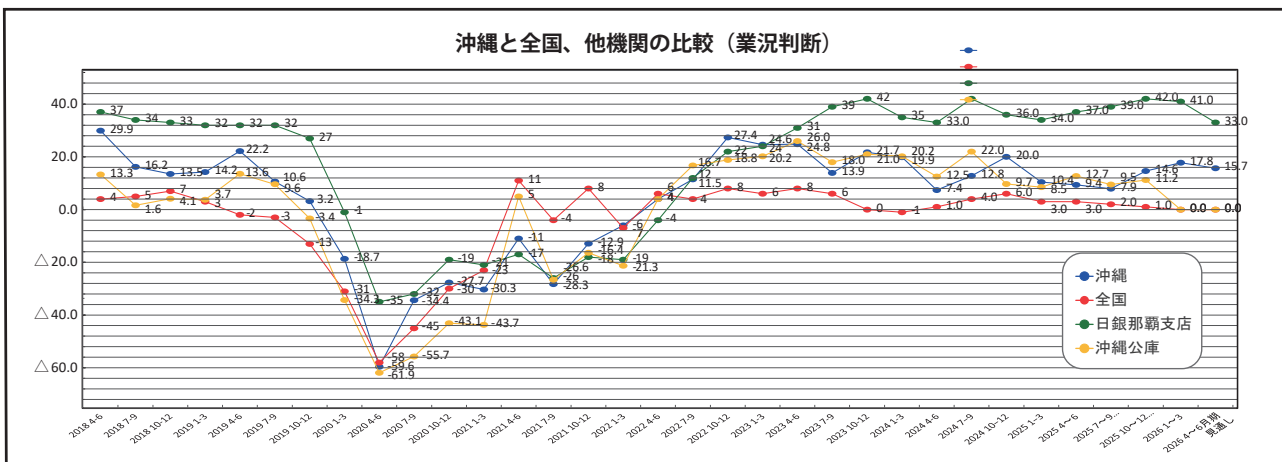
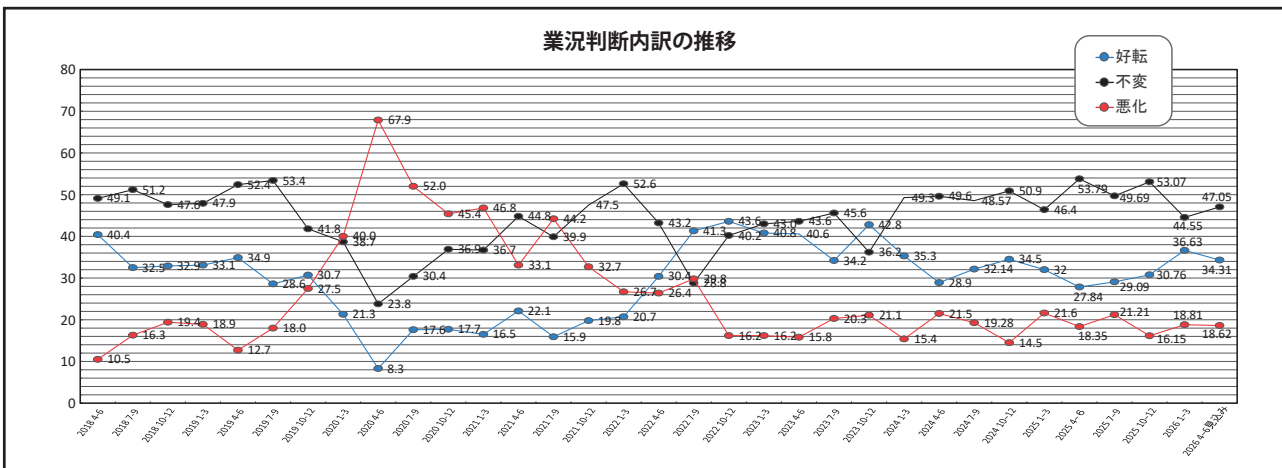
回答企業数

- (1) 回答企業
103社 回答率 10.0%
- (2) 業種別 () は実数
 サービス 36.9% (38)
 流通・商業 27.2% (28)
 建設業 18.4% (19)
 製造業 7.8% (8)
 情報 9.7% (10)
- (3) 規模別 従業員数
 <正従業員> 平均 17名
 <臨時従業員> 平均 10名

- 1. 業況判断 DI 全業種では2期連続して増加【17.8】(増減+3.2)。業種別では、前期大幅な落ち込んだサービス業で改善【7.9】(増減+12.1)。流通・商業で引き続き増加【18.5】(増減+4.7)。情報は大幅に増加し拡大【44.5】(増減+29.1)。建設業では増加が鈍るも継続して拡大【31.6】(増減-8.4)。製造業では増加が鈍るも継続して拡大【31.6】(増減-8.4)。製造業で急激に鈍り悪化【±0.0】(増減-27.3)。
- 2. 売上高 DI 全業種では現状を維持して緩やかに拡大【14.7】(増減+0.2)。業種別では、情報は、±0から大幅に改善増加【44.0】(増減+44.0)。サービス業【18.4】(増減-0.3)、流通・商業【14.3】(増減-2.9)で現状を維持し良好。建設業、製造業とともに前期プラス超から±0.0となり、建設業(増減-10.0)、製造業(増減-18.2)と大きく減少して悪化。
- 3. 経常利益 DI 全業種では増加【15.9】(増減+4.3)して緩やかに拡大。業種別では、流通・商業【25.9】(増減+15.2)、建設業【26.3】(増減+9.6)で増加し、とくに情報では大幅な増加【55.6】(増減+47.9)により拡大した。サービス業【△2.6】(増減-6.8)では減少しマイナス超に悪化。製造業でも大きく減少【0.0】(増減-36.4)した。
- 4. 資金繰り DI 全業種【△1.0】(増減-3.2)では、前期(10～12月期)から減少してマイナス超に悪化。業種別では、情報

- 【33.3】(増減+17.9)では、前期から倍増して拡大。流通・商業【3.6】(増減-3.3)、建設業【26.3】(増減-7.0)で若干の減少で実質的には現状を維持。サービス業【△18.9】(増減-0.1)、建設業【△37.5】(増減-19.3)では、マイナス超のまま引き続き悪化。
- 5. 経営上の問題 全業種では、1～3位は前期に引き続き「仕入れ単価の上昇」「人件費の増加」「従業員不足」が問題点として挙がっている。4位の「同業相互の価格競争の激化」は前期6位より引き上がり、「熟練技術者の確保難」は引き続き5位。
- 6. 経営上の力点 全業種では、前期に引き続き1～4位は「付加価値の増大」「新規受注(顧客)の確保」「人材確保」「社員教育」が挙がる。「財務体質の強化」は前期より引き上がり5位に浮上している。
- 7. 業況の翌期(4～6月期)見通しについて 全業種では、前期に引き続き改善傾向の維持が見通されている【15.7】(増減-2.1)。業種別では、サービス業【15.7】(増減+13.2)、情報【55.6】(増減+11.1)で今期に引き続き改善の見込み。流通・商業でも、ほぼ現状の推移が見込まれる【17.9】(増減-0.6)。建設業【0.0】(増減-31.6)、製造業【△25.0】(増減-25.0)では大幅な減少が見込まれる。

	業況判断DI			売上高 DI			経常利益 DI			資金繰り DI		
	2025 10～12 月期	2026 1～3 月期DI	増減	2025 10～12 月期	2026 1～3 月期DI	増減	2025 10～12 月期	2026 1～3 月期DI	増減	2025 10～12 月期	2026 1～3 月期DI	増減
全業種	14.6	17.8	+ 3.2	14.5	14.7	+ 0.2	11.6	15.9	+ 4.3	2.2	△ 1.0	- 3.2
サービス業	△4.2	7.9	+ 12.1	18.7	18.4	- 0.3	4.2	△2.6	- 6.8	△ 18.8	△ 18.9	- 0.1
流通・商業	13.8	18.5	+ 4.7	17.2	14.3	- 2.9	10.7	25.9	+ 15.2	16.9	3.6	- 3.3
建設業	40.0	31.6	- 8.4	10.0	0.0	- 10.0	16.7	26.3	+ 9.6	33.3	26.3	- 7.0
製造業	27.3	0.0	- 27.3	18.2	0.0	- 18.2	36.4	0.0	- 36.4	18.2	△ 37.5	- 19.3
情報	15.4	44.5	+ 29.1	0.0	44.4	+ 44.4	7.7	55.9	+ 47.9	15.4	33.3	+ 17.9



沖縄県の法人様

限定

キュービクル・変圧器

初期
投資

0

で交換!

円



こんなことは
ないですか?



更新の指摘を受けている

出てきた見積書が高い

金額が高いから後回しにしている

まずはお気軽に問合せください!

マエキュー 沖縄

検索

マエダ電気工事株式会社 〒900-0025 沖縄県那覇市豊川1丁目16-11

☎ 098-853-9091 📠 098-853-9093

